



理念

私たちは、自然のうるおいの中で、人それぞれの希望に満ちた暮らしを支え、地域医療を推進します。

2011
12月号

X線検査による被ばくは安全か？

放射線科長 貝瀬 正

東京電力福島第一原子力発電所の事故以来、放射線被ばくに対する国民の不安は、かつてないほど高まっています。そのような中、患者様からレントゲン検査で受けるX線被ばくについて質問を受けることがありますので、簡単に説明いたします。

結論から言いますと、病気発見のための健診や検査で受ける医療用X線の被ばくは、健康に影響を与えるようなことは通常ありません。

検査による被ばく量

放射線被ばくによる影響は、事故などによる一時的な大量被ばく(100mSv以上)を除き、10年、20年先のガンになる確率が増えることがあげられます。しかし、その確率の上昇はおおよそ胸の検査一回当たり(0.1mSv以下)では、タバコ数本吸った程度と同じと考えられています。これを危険と思うか、無視できる範囲と思うかは、個人個人の考え方で変わってくると思います。

病院で受けるX線検査はその危険性より病気発見の有益性が勝るため行われるもので、患者様にとって必要な検査です。また、レントゲン検査に必要なX線の量は、患者さまの年齢や体格で大きく違いが出るとともに撮影部位によっても違いが出ます。筋肉質で体格の大きい方は、痩せ型の人に比べ線量は多くなり、手や足に比べお腹は多くなります。現在、新聞等で報道されてい

るCT検査や胃の検査で受けるとされる線量は、一般的な場合の被ばく線量です。ちなみに、検査を受ける患者さまの介助のためにご家族に協力いただく場合がありますが、この場合の介助者の被ばく量は検査を受ける方の1/100以下になります。さらに被ばく防止用のプロテクターを使用した場合は、ほぼゼロに等しくなります。このように診断目的のX線検査では、X線被ばくは限定的であるため必要以上に不安に陥ることは、精神的なマイナスマス面での影響の方が大きいと思われま

自然界の放射線

タバコは吸わない方が良く、また放射線も受けない方が体には良いことは事実です。しかし、私たちは地球上で生活している以上、自然界から受ける自然放射線から逃げることはできません。その量は日本ではおおよそ一年間で1.0mSv、世界平均では2.4mSvとなっています。またブラジルのガラバリ地方では年間8.0mSv以上と報告されていますが、この地方で特に発ガン率の上昇は報告されていません。日本は比較的自然放射線の少ない地域ということになります。

原発事故との違い

福島第一原発の事故による放射性物質による放射線と、医療で使うX線(レントゲン)では何が違うかということ、放射線とい

う分類では同じですが、次の3点で大きく異なります。

(一)、被ばくの範囲

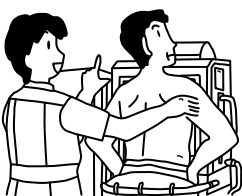
今回の原発事故のように放射性物質が飛散した場合、その放射線による影響は全身的であり範囲は広大になります。しかし、X線撮影では、目的とした検査部位のみが対象となるため、範囲は非常に狭いものとなります。

(二)、被ばくしている時間

生活地域が放射性物質に汚染された場合は、その土地で生活している時間、特に屋外で活動しているすべての時間が被ばく時間として積算されますが、レントゲンで使うX線は電氣的に発生させる仕組みのため、スイッチを押した瞬間の0.1秒以下の短時間しかX線は発生しません。つまりX線撮影室には、通常放射線は出ていませんので安心してください。

(三)、内部被ばくと外部被ばく

飛散した放射性物質が体内に入った場合は体内からも放射線を出します。これを内部被ばくと言い、それ以外の周りからの被ばくを外部被ばくと言います。X線は機械で電氣的に作り出すものですから、内部被ばくはありません。



(次ページへ続く)

診療日のご案内

説明 診療科に対する曜日欄の記載は = 診療日、 = 休診となります。
 と(休診有)の記載がある場合は、当月に臨時休診があります。備考欄で、休診日をご確認ください。
 また、曜日欄に「日にち」の記載がある場合は、毎週ではなく診療日限定となります。

| 整形外科 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 受付 | 診療 | 備考・休診日 |
|------------|---|-------|---|---|---|-------|--|------------------------------|--------|
| 新患 | | | | | | | 8: 00~ 11: 00 | 9: 00~ (10: 20~の 場合あり) | |
| 一般外来 再診 | | | | | | | 8: 00~ 10: 00 | | |
| 予約 (再診) | | | | | | | 予約方法は、P.3上「予約 または予約変更について」 をご参照ください。 | | |
| 脊椎 | | ㊦・20日 | | | | | 8: 00~ 11: 00 | 10: 20~ | |
| 上肢 | | | | | | | 予約制 | | |
| 足 | | | | | ㊦ | | 8: 00~ 11: 00 | 9: 00~ | |
| リウマチ | | | | | | ㊦・17日 | | | |

| 形成外科 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 受付 | 診療 | 備考・休診日 |
|------|---|---|---|---|---|---|----------------|---------|--------|
| | | | | | | | 13: 00~ 14: 30 | 13: 30~ | |

医師別の診療予定が必要な方は、医師(名字)・診療日(数字)が記載された一覧を、病院・医療連携室でお受け取りください。

子どもの予防接種日程

| 予 防 接 種 | 接 種 日 | 受付時間 | 接種時間 |
|--------------------------|-----------|-------------------|--------|
| 三種混合 | 12月2日(金) | 13: 20~ 14: 00 | 13:30~ |
| 麻しん・風しん混合 1期/2期/3期/4期 | 12月9日(金) | | |
| 日本脳炎 | 12月16日(金) | | |

予約が必要です。予約・お問い合わせは、医事課まで。

病院休診日のお知らせ

1日(木)創立記念日

19日(月)第3月曜日

23日(金)祝日・天皇誕生日

29日(木)~1月3日(火)年末年始休診

各診療科の休診日は、「診療科・診療日の案内」の最右「備考・休診日」欄でご確認ください。

入院手続きについて



医師の指示により入院が決まりましたら、
 1階入院受付で入院手続きを行ってください。
 入院申込書(身元引受書・連帯保証書)の必要事項を記入、押印のうえご提出ください。
 その他、申込み時には左記のことが必要となります。

- ・健康保険証のご提示をお願いします。(その他に子ども医療費受給者証、重度障害者医療費受給者証、生活保護受給者医療券、健康保険限度額適用認定証、標準負担額減額認定証等をお持ちの方は、こちらもご提示ください。)
- ・労働災害や交通事故の方は、お申出ください。
- ・3か月以内に他の病院に入院されていた方は、お申出ください。

入院手続きは、月・金曜日の午前8時30分から午後5時15分、土曜日の午前8時30分から午後12時30分にお願ひします。その他の時間帯に入院手続きをご希望の方は、「1階「時間外受付」で、入院手続きを行ってください。」
 入院手続きについてご不明な点等のお問い合わせは、医事課入院担当(内線315・316)までご連絡ください。

診断・治療への有効活用

放射線を浴びると将来ガンになるという怖いイメージをお持ちの方もおられると思いますが、放射線は有害である半面、最先端のガンの診断や治療に多く用いられ、医療に貢献していることをご承知していただければと思います。

当院放射線科では低線量で撮影可能なデジタル化に取り組みとともに、患者さまに安心して検査を受けていただけるよう今後とも努力してまいります。

文中のmsr(ミリシーベルト)は放射線が全身に与える影響の評価値です。難しいので単なる単位として捉えてください。

X線検査による被ばくは安全か?

(1ページからの続き)



平成 23 年 12 月

診療科

予約または予約変更について

受付日時：予約または予約変更をしたい診療科が診療している日の、
月～金曜日の午後 2 時～ 4 時（歯科は歯科の受付欄参照）
方 法：電話にて受け付けます。

ゆきぐに大和病院 代表

TEL 025-777-2111

FAX 025-777-3853

| 内 科 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 受 付 | 診 療 | 備考・休診日 |
|-----------------|---|------|---|---|-------|----------------|---------------------|---------|----------------------------|
| 一般外来 | | | | | | | 8: 00~ 11: 00 | 9: 00~ | 休診=2日(金)、26日(月) 火曜日=予約制 |
| 内分泌糖尿病 (休診有) | | | | | (休診有) | | | | |
| 循環器科 | | 備考参照 | | | | 3日・1日 | | 10: 15~ | |
| 腎臓科 | | | | | 9日 | 17日 | | | |
| 呼吸器科 | | | | | | 1日・17日・ 24日 | | 9: 00~ | 初診は予約が必要 |
| 神経内科 | | | | | | | | | |
| 睡眠時無呼吸 | | | | | | | 予約制 (3ページ上の記事参照) | 13: 30~ | |

| 和漢診療科 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 受 付 | 診 療 | 備考・休診日 |
|-------|---|---|---|-------|---|-------|----------------|---------|-----------------|
| 午 前 | | | | | | (休診有) | 8: 00~ 11: 00 | 9: 00~ | 休診=3日(土) |
| 午 後 | | | | (休診有) | | | 13: 00~ 14: 30 | 13: 30~ | 休診=8日(木)、15日(木) |

| 精神科 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 受 付 | 診 療 | 備考・休診日 |
|-----------|-------|-----|---|---|---|---|---------------------|---------|--------|
| 一般外来 | | | | | | | 予約制 (3ページ上の記事参照) | 9: 00~ | |
| メモリークリニック | | 20日 | | | | | | 13: 30~ | |
| 脳ドック科 | 1日・2日 | | | | | | | 10: 00~ | |
| 高次脳機能障害科 | 1日・2日 | | | | | | | 13: 30~ | |

| 外 科 胃腸科 肛門科 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 受 付 | 診 療 | 備考・休診日 |
|-------------------|---|---|---|---|---|---|---------------|--------|--------|
| | | | | | | | 8: 00~ 11: 00 | 9: 00~ | |

| 小児科 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 受 付 | 診 療 | 備考・休診日 |
|--------|-----|-------|---|----|---|---|----------------|---------|--------|
| 一般外来 | 午 前 | 1日・2日 | | | | | 8: 00~ 11: 00 | 9: 00~ | |
| | 午 後 | | | | | | 14: 00~ 16: 00 | 14: 00~ | |
| 内分泌糖尿病 | | | | 2日 | | | 14: 00~ 16: 30 | | |

| 婦人科 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 受 付 | 診 療 | 備考・休診日 |
|-----|---|---|---|---|---|---|----------------|----------------------|--------|
| 午 前 | | | | | | | 8: 00~ 11: 00 | 9: 15~ ③④ 10: 30~ | |
| 午 後 | | | | | | | 12: 00~ 14: 00 | 13: 00~ | |

| 眼 科 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 受 付 | 診 療 | 備考・休診日 |
|------|---|---|---|---|---|---|---------------------|---------|--------|
| 一般受付 | | | | | | | 8: 00~ 11: 00 | 9: 00~ | 予約優先 |
| 予約制 | | | | | | | 予約制 (3ページ上の記事参照) | 10: 15~ | |

| 耳鼻咽喉科 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 受 付 | 診 療 | 備考・休診日 |
|-------|---|---|---|---|---|---|----------------|---------|--------|
| 午 前 | | | | | | | 8: 00~ 11: 00 | 9: 00~ | |
| 午 後 | | | | | | | 13: 00~ 15: 00 | 14: 00~ | |
| 皮膚科 | | | | | | | 8: 00~ 11: 00 | 9: 00~ | |
| 泌尿器科 | | | | | | | | | |

| 歯科・小児歯科 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 受 付 | 診 療 | 備考・休診日 |
|---------|---|---|----------------|---|---|---|---|--------|--------|
| 一般外来 | | | | | | | 予約制 電話予約可 8: 30~ 12: 30 13: 30~ 17: 15 | 9: 00~ | |
| 矯正 | | | 14日・2日・ 28日 | | | | | | |
| 口腔外科 | | | | | | | | | |

外科病棟

2病棟看護師長 上村 マリ子

地域医療は、この地に暮らす人々の安全で安心な生活を、医療の面から支えることだと思っています。

誰もが「いつも健康でいたい」と願っていると思いますが、病気になる入院して治療をしなければならぬ時もあります。症状によっては、点滴や検査や処置、手術など、その方に必要な治療が行われ、回復をめざします。入院する前と同じような状態か、それ以上の状態になって退院できるよう、ご本人・ご家族と共に努力しています。

しかし、治療が終わり、普通に生活できる状態で退院される方ばかりではありません。点滴をしたまま、体に管が入ったまま、何らかの処置が必要、今までと同じような生活は難しいなどの状態で退院を迎える方もいます。そういう時は、ご家族を含め退院後の生活をイメージして、必要な医療や福祉を、話し合いの中で見極めて、不安を少しでも解消して退院後の生活が送られるようにしていきます。

また、治療しても回復が難しい場合がありますが、住み慣れた家で過ごしたいと思われる方もいます。どういう方法をとれば家で過ごすことができるか、医師を中心に、ご本人・ご家族、病棟看護師、訪問看護師などいろいろ

な部門から知恵を出し合い、家でも療養可能な方法を探し、入院生活から家庭生活へつなげられることを確認し、退院することもあります。福祉だけでなく医療が必要な状態でも、その人たちの望む場所で暮らしていくことができるよう支援し活動していくことで、地域医療の深さと幅が広がっていきま

す。当院の外科病棟は、ICUという集中治療を行う場があり、病状の重い方や細やかな経過観察が必要な方が入院されています。ご本人もご家族も辛い時間を過ごすなか、少しでも寄り添って医療を提供したいと思っています。

命というもののたくましさ、頼りなさの両面を感じることもあり、その一番近いところで仕事をしている私たちは、市民の方々が日々の暮らしの中で「よかったな」と思うことができるように、自分達の看護の手を使って医療を実践したいと思っています。

病院は治療を行う場ですので、さまざまな制約があり、ご不自由を感じることもあると思いますが、そういう状況の中でも、この土地で生活している人たちが望む医療を提供できるように考えていく活動が「市立病院」での地域医療だと考えています。

ピンクリボン



人間ドックで 乳がんの早期発見を!!

健友館 保健師 青木 明子

乳がんは日本人女性のがん第1位で、16人に1人が乳がんにかかるという計算になります。また、20歳過ぎから発症が認められ40〜50歳代がピークです。かかる割合は高いですが、早期発見により治療も有効で治る確率も高いがんです。

現在の乳がん検査はマンモグラフィやマンモエコーなどの画像診断が進歩し、より早期に発見することが可能になりました。それぞれの特徴は次のとおりです。

マンモグラフィ

乳房を板で挟み薄く延ばしてX線撮影する検査です。触診では見つけることができない小さなしこりや「微細石灰化」をつくる種類のがんの早期発見に優れています。弱点は、乳腺が多い年代(若年層)は写りにくいことがあります。また、妊婦や授乳している人には適しません。マンモエコー

超音波の検査です。乳腺が多い若い年代に適しています。また、しこりの中の状態や広がり具合まで観察できることが特徴です。弱点は「しこり」をつくらぬ乳がんが発見しにくいということです。

住民健診などではマンモグラフィによる検診ですが、健友館の人間ドックでは、マンモグラフィとエコーで、個々の方に合わせた検査をお勧めしています。それぞれの検査に得意・不得意がありますので、毎年交互に受けるなど、両方の検査を受けることをお勧めします。

毎月の自己検診で乳がんの早期発見に努めましょう!

ピンクリボン運動とは・・・
乳がんの早期発見・早期診断・早期治療を
呼びかける世界的な運動です。

